

## 1 国語に関する調査

### 【特長】

- 具体と抽象など、情報と情報との関係を説明したものを選択する問題ができています。情報の扱い方に関する授業では、身近な事例を取り上げ、実際の事例に結び付けて考えさせたことが理解を高めることに繋がったと考えられる。
- 漢字の行書の特徴を問う問題の正答率が高い。行書の基礎的な書き方について計画的に指導を重ね、身近な文字を書いて理解を定着させてきた成果と言える。

### 【課題】

- 文章と図とを結び付け、その関係性を踏まえて内容を解釈することに課題がある。図表がある場合とない場合と比較しながら考えさせる等、図表の役割について考える学習活動を取り入れ、文章との関連を考えさせていきたい。
- 話合いの話題や展開を捉えながら、自分の考えをまとめる問題の正答率が低い。話合い活動において、話題を意識し、互いの話を結び付けながら自分の考えをまとめる指導を行ってきたい。

## 2 数学に関する調査

### 【特長】

- 簡単な確率の正答率が高かった。樹形図や表を書く練習を多く行ったためだと思われる。また、硬貨を用いた確率について、枚数を増やしていった時の場合の数を数えさせたことから、場合の数を求める力を付けることができたと考えられる。
- 与えられたデータから必要な情報を正確に読み取ることができている。授業では、データから読み取れることを根拠と共に説明させたことで力を身に付けることができたと考えられる。

### 【課題】

- 等式の変形について、正答率が低く課題が見られた。連立方程式や関数でも等式の変形を扱うので、等式の性質などの根拠に基づいて等式を変形できるよう指導が必要である。
- 証明の記述について、無解答の割合が高い。証明の記述方法や証明の見通しを立てる力が十分に定着していないためだと考えられる。証明の方針を立て、それに基づいて仮定から結論を導く推論の過程を数学的に表現できるよう、繰り返し学習していく必要がある。

### 3 生徒質問紙の結果より

#### 【特長】

- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり生かしたりすることができると思っている生徒が多い。課題を立てて調べたことを発表する課題解決学習や、友人の意見を大切に、協力して課題解決に努める等の経験が、主体的な学習につながっていると思われる。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている生徒が多い。総合的な学習の時間等で地域や社会をテーマにした取組を行っており、積極的に社会に参画しようとする態度の育成が図られているものと思われる。

#### 【課題】

- 普段（月曜日～金曜日）ゲームや SNS を2時間以上している生徒の割合が高い。自分自身の生活を振り返る等、スマートフォンの利用について改めて考えさせる必要がある。
- 困りごとや不安がある時に、学校にいる大人にいつでも相談できない生徒が一定数いる。生徒の様子を確認し、相談しやすい雰囲気づくりを進めていきたい。

### 授業・学校生活の充実に向けた取組

- 日々の挨拶や声かけを積極的に行い、あらゆる場面で生徒とのコミュニケーションを図る。また、特別の教科「道徳」の授業や読書活動を通して心豊かで思いやりのある生徒の育成を行う。
- 家庭と連携を図りながら、学習習慣の確立に努めることにより、基礎学習の定着と活用する力を育む。
- キャリア教育を通じて自己肯定感、自己有用感を育て、将来の夢に向かいながら適切な進路選択ができるよう、個に応じた指導・助言に努める。
- 生命と健康の大切さを自覚させ、自ら進んで健康管理と体力向上に努めようとする生徒を育てる。

### ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- スマートフォンやコンピュータは便利で使い方によっては有効ですが、時には健康に影響が出たりトラブルが起きたりすることもあります。ご家庭で使い方を確認していただきたいと思います。
- 友人と意見を交わして自分の考えを深めたり協力して物事に取り組んだりする等、学校生活において社会性が育まれています。生徒の成長を温かく見守っていただければと思います。
- 生徒は、地域の一員として行動してみたいと考えています。学校では地域と連携し生徒の成長を支援していきたいと考えていますので、今後ともご協力いただきますよう、お願いします。